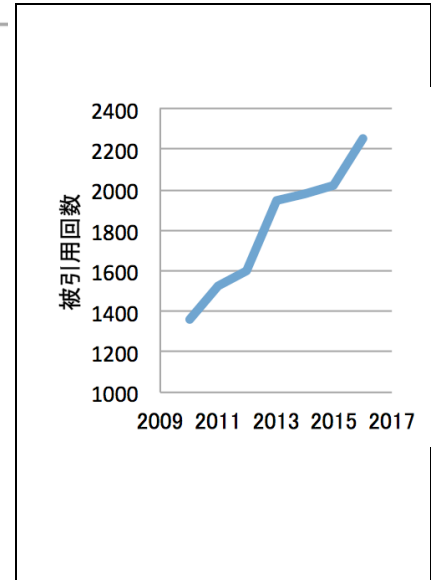


科学研究費助成事業 研究成果公開促進費 国際情報発信強化（平成27年度採択分）  
「基礎植物科学研究成果の国際発信力強化」  
（課題番号：15HP1002）

学術団体名：公益社団法人 日本植物学会  
学術刊行物の名称：Journal of Plant Research  
事業期間：平成27年度～平成31年度

## 1 取組の概要

- ・取組内容の特徴と目的、意義及び方法
  - 1) 編集委員・レフェリーなどの外国人比率増加
  - 2) 被引用数・インパクトファクターの向上
  - 3) 審査・編集業務の迅速化
  - 4) 国際シンポの企画とシンポ論文の掲載
  - 5) ウェブサイトの充実
  - 6) 電子メールサービス
  - 7) オープンアクセス・バーチャルイシュー
- ・応募時に設定した取組の目標・評価指標
  - H28被引用数：2,100回
  - H28インパクトファクター：2.6
  - H28ダウンロード数：130,000回
  - H28海外からの投稿比率：89%
  - H28欧米からの投稿数：55



## 2 目標の達成状況

- ・現在までの目標の達成状況
  - H28被引用数：2,256回
  - H28インパクトファクター：1.899
  - H28PDFダウンロード数：134,487回
  - H28海外からの投稿比率：87.8%
  - H28欧米からの投稿数：91

### ・今後の計画

インパクトファクターは目標に届かなかったが、被引用数やダウンロード数は順調に増加している。欧米からの投稿論文数だけでなく掲載論文数も増加しており、国際情報発信力は順調に増加していると考えられる。

また、国際シンポ論文やバーチャルイシュー論文は、通常論文に比べて被引用数が非常に多く、ジャーナルのインパクトを上げるために非常に有効であることが明らかとなった。

以上の結果から、これまで行ってきた取組は非常に効果が高かったと結論する。今後は、効果が高かった国際シンポ論文の掲載やバーチャルイシュー編集など、効果が高いと考えられる取組をさらに強化し、ジャーナルのインパクトをさらに増やしたい。

